



～あんず通信では感染症の流行状況を毎月お知らせしています～

9月(長月:ながつき)、9月22日は秋分の日。夜と昼の長さが等しくなるお彼岸の時期です。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉がありますが、残暑が長引いています。夏バテしないよう睡眠をしっかりとって乗り切りましょう～。

### 【感染症だより】 ～手足口病～

今シーズン2度目の手足口病に罹っている方が増えています。東京都では7月にピークを越えてから減少に転じましたが、8月から再び増加傾向となり今シーズン2回目の流行となっています。

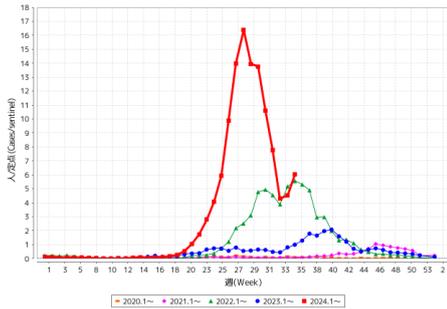


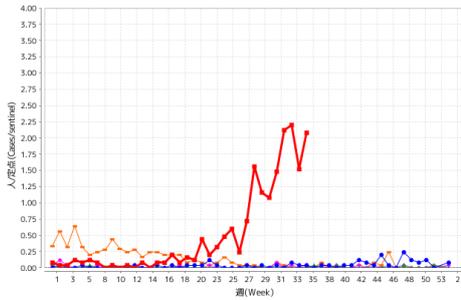
表: 8月しみず小児科・内科クリニック  
で診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	溶連菌	71
2	胃腸炎(アノ3含む)	67
3	手足口病(52)・ヘルパンギーナ(8)	60
4	新型コロナウイルス	11
5	咽頭アデノウイルス(7・熱)	8
6	RSウイルス	5
7	突発性発疹	4
8	とびひ(伝染性膿痂疹)	2
8	水ぼうそう(水痘)	2
10	おたふく風邪	1

あんず通信バックパクはクリニックホームページからご覧になれます。

### ～マイコプラズマ感染症について～

東京都では過去10年間で2番目に多い報告数となっています。マイコプラズマは、健康な方に飛沫や接触で感染します。元気で肺炎になっていることがあり、「歩く肺炎」と言われます。潜伏期間が2～3週間と比較的長いです。発熱、だるけ、頭痛で始まり、3～5日後から乾いた咳が始まります。咳は徐々に増強し、解熱後も3～4週間続きます。1 解熱しても、咳が頻繁に出たり、夜間に咳で起きてしまったりしている時はお休みしましょう。



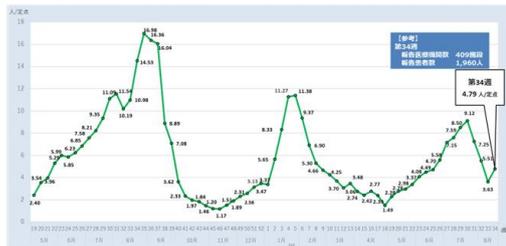
←東京都のマイコプラズマ流行状況



### ～新型コロナウイルスについて～

7月に第11波のピークとなって以降、新型コロナウイルスはおおむね減少傾向です。8月下旬はやや増加となりました。とはいえ、現在流行中の亜型 KP.3 については重症化しているという報告はありません。

↓東京都の新型コロナウイルスの流行状況



～あんずからのお知らせ～

- ★**空き状況は Web で**  
しみず小児科・内科クリニックのホームページから確認出来ます。ご予約は必ずお電話でお願い致します。
- ★**キャンセルをされる場合**  
留守番電話で構いませんので**当日8:30までに必ずご連絡**をお願い致します。利用ご希望の方が1人でも多く入れるようご協力をお願い致します。
- ★**ご予約の際の注意事項**  
診察を受けた病名によって、なるべく同じ病気のお子様が同じお部屋になるよう部屋割りをしています。感染予防のためにインフルエンザや新型コロナウイルスの接触歴、流行状況等をお聞きしております。ご協力を宜しくお願い致します。

～インフルエンザワクチンについて～

2024-2025 シーズン接種が10月中旬から始まります。例年ですと12月から2月にかけて流行しますので、12月末までの接種をお勧めしています。生後6か月から接種可能ですが、1歳未満の接種は免疫生成が難しいことから、厚労省も推奨していません。ご希望の方は接種医とご相談ください。日本国では13歳未満の方は2回接種となっていますが、WHOでは過去に接種のある9歳以上の子どもは1回接種としています。ワクチンに含まれる卵成分はごく微量であるため、卵アレルギーの方でもほとんどの場合接種可能です。主治医に相談しましょう。

